

◆**鎌倉市民PCR検査陽性者数**(2021/12/14) 注:陽性でもコロナとは限らない

	陽性者数	死亡者数
死亡	1名	1名
重症者	3名	その内→ 1名
中等症者	26名	その内→ 1名
軽症者	1,780名	その内→ 7名
無症状者	216名	
合計	2,026名	10名

◆PCR 日本はCT値を高めている。死んだウイルス破片でも陽性者としてカウント。

◆**顕著な傾向!**

- ・コロナ死亡者10名は大半後期高齢者
- ・コロナ中等症以上は30名
- ・ワクチン副反応疑い報告は31名
⇒女性比率が高く64歳以下が多い

PCR陽性者で亡くなった方⇒90代2名、80代6名、70代1名、50代1名

◆**鎌倉市民のワクチン接種後副反応疑い報告**(2021/12/14 現在)

	64歳以下	65歳以上	
男性	6名	0名	
女性	<u>22名</u>	3名	
内死亡者	1名	1名	合計2名
副反応合計	<u>31名</u>		

↓**全国の統計**

年代	新型コロナ感染者		ワクチン接種後	
	重症者数	死亡者数	重篤副反応者数	死亡者数
0歳代	0	0	0	0
10歳代	0	3	296	5
20歳代	0	27	658	21
30歳代	0	85	695	23
40歳代	3	292	847	43
50歳代	3	831	674	67
60歳代	4	1632	595	84
70歳代	4	4235	851	240
80歳代~	3	10698	1321	576

◆**鎌倉市死亡者数**(10年平均1893人)(1日5,186人)

- 2011年/1786人(-21)
 - 2012年/1853人(+67)
 - 2013年/1859人(+6)
 - 2014年/1815人(-44)
 - 2015年/1894人(+79)
 - 2016年/1911人(+19)
 - 2017年/1989人(+78)
 - 2018年/1864人(-125)
 - 2019年/1993人(+129)
 - 2020年/1956人(-37)
 - 2021年/2093人(+137)**
- 昨年(2020年)は過去10年間の平均より200名増。理由はいかに?

若年層ワクチン接種者の**心筋炎・心膜炎**は下記データでモデルナ・男性が異常に多いのがわかります↓↓↓

◆**ワクチン副反応疑い報告** ←**心筋炎**

①ファイザ-男/女	②モデルナ男/女
12~14歳→ <u>26.1人/3.0人</u>	<u>80.0人/0.0人</u>
15~19歳→ <u>25.5人/4.8人</u>	<u>98.7人/2.5人</u>
20~24歳→ <u>16.0人/1.2人</u>	<u>55.0人/2.2人</u>
25~29歳→ <u>11.6人/1.7人</u>	<u>38.9人/2.8人</u>

心膜炎→ (100万人接種当たり)

③ファイザ-男/女	④モデルナ男/女
<u>5.6人/1.0人</u>	<u>32.0人/0.0人</u>
<u>10.1人/1.1人</u>	<u>14.1人/7.4人</u>
<u>5.8人/0.6人</u>	<u>9.3人/2.2人</u>
<u>5.8人/0.0人</u>	<u>6.3人/1.4人</u>



我人に媚びず
富貴を望まず

ワクチンはデータを見れば一目瞭然。**高齢者重症化制御効果は認められる。**しかし、**若年層**はコロナ感染の被害が少なく必要性があると思えないのに、**接種して副反応被害が多く出ている。**この事実を良く見極めて下さい。

子ども達のワクチン必要ですか? ↓子ども達のコロナ感染被害とワクチン副反応被害実態の情報は沢山ありますので、ご自身で良く調べてからお子様様の接種を判断して下さい。

◆**皆さん、いい加減気がついて…ワクチンは接種しても感染します!**

mRNA ワクチンは発症予防効果95%の有効率。7割程度が2回接種して集団免疫が得られればパンデミックは収まる。そう説明していたはず。鎌倉は86%がワクチン接種して、殆どの方がマスクをしているのに何故感染が収まらない? 言っていた通りに全くなっていませんよね?単純に考えて「**おかしい**」と思いませんか? **接種したらうつさないも勘違い!**

◆**子ども達のコロナは重症化は殆どない、ワクチンは必要ない!**

ワクチン接種の必要性が薄いのは下記①~⑤からもわかる話です。

- ①ウイルスが体内に侵入する際に使われる入り口である **ACE2 受容体**が子どもの気道粘膜には少ない←**これが最も重要**
- ②子どもは重症化のリスク因子となる**基礎疾患が少ない**
- ③小児・若者は**風邪コロナウイルスの抗体を持つ**
イギリスの報告ではSARS-CoV-2非感染者の大半がコロナウイルスに対する抗体を保持。6~16歳では60%以上で抗体が検出された。一方17歳以上は10%未満しか検出されなかった(**交差免疫**、過去に病原体に感染した事でその病原体に似た病原体に対しても働く**免疫**)
- ④BCGが自然免疫系を活性化することによってコロナウイルス感染症の重症化を阻止している可能性があるとの推論がある。
- ⑤人間の細胞にはヒト白血球型抗原(HLA)がある。その中で **HLA-A24**というタイプに結合する新型コロナウイルスのスパイク蛋白質中のエピトープを同定、このエピトープを**記憶性免疫キラーT細胞**が認識しウイルスを死滅させる。このHLA-A24は日本人は6~7割が持つが**欧米人は1~2割程度しか持っていない**のでその違いが出ている(理化学研究所)

長嶋ブログに情報 沢山あり

◆ mRNA ワクチンの発明者のお一人で、ウイルス学者、免疫学者であるロバート・マローン博士の声明

○ 子供に注射する前に

ワクチン開発者からの警告

私はロバート・マローンです。親として、祖父母として、医師として、科学者としてお話しさせていただきます。私は通常準備したスピーチを読み上げることはしませんが、今回はとても重要なことなので、一言一句、科学的事実を正確にお伝えしたいと思います。

私は、ワクチンの研究開発に専念してきたキャリアをもって、この発言に立ち向かいます。私は COVID のワクチンを接種していますし、一般的にワクチン接種の賛成派です。

私は、感染症を予防・治療するための安全で効果的な方法を開発することに、全キャリアを捧げてきました。お子さんに注射をする、つまり取り返しのつかない決断をする前に、私が生み出した mRNA ワクチン技術に基づくこの遺伝子ワクチンの科学的事実を知っていただきたいと思います。

博士の動画⇒



親が理解すべき問題は3つあります。

① 1つ目は、お子さんの細胞にウイルス性の遺伝子を注入することです

この遺伝子はお子さんの体に有毒なスパイクタンパク質を作らせます。

これらのタンパク質は、しばしば以下のような子供の重要な臓器に永久的な障害を引き起こします。⇒ 脳・神経系、血栓を含む心臓や血管の病気、生殖器系

そして、このワクチンは、彼らの免疫系に根本的な変化をもたらす可能性がある。最も

心配なのは、このようなダメージが一旦発生すると修復不可能であるということです。

脳内病変は治せない。心臓の組織の傷跡は修復できない。遺伝的にリセットされた免疫系を修復することはできないし、このワクチンは生殖機能に障害を与え、将来の家族に影響を与える可能性があります。

② 第2に、この斬新な技術は十分なテストが行われていないという事実です

リスクを本当に理解するためには、少なくとも5年間の試験・研究が必要である。

新薬の害やリスクは、何年も経ってから明らかになることが多い。自分の子供を、人類史上最も過激な医療実験に参加させたいかどうか、自分に問いかけてみてください。

③ 最後にもう一点子どもにワクチンを接種するようにと言われている理由は嘘です

あなたのお子さんは、両親や祖父母にとって危険ではありません。

実は逆なんです。COVID を受けた彼らの免疫力は、この病気から世界を救わないまでも、あなたの家族を救うために非常に重要です。

要約すると、親として、あなたとあなたの子供が一生付き合っていかなければならないかもしれないワクチンの健康上のリスクが知られていることを考えると、あなたの子供やあなたの家族にとって、ウイルスの小さなリスクに対してワクチンを接種するメリットはないのです。リスクとベネフィットの分析が全くできていないのです。親として、祖父母として、私が皆さんにお勧めするのは、子供たちを守るために抵抗し、闘うことです。

◆ 鎌倉市で接種後亡くなられた10代のご遺族からのメッセージ

① 11/25 の質疑を拝見しました。 (ワクチン接種後約4時間後亡くなった)

コロナワクチン接種後死亡した10代の件を取り上げ、警鐘を鳴らしていただきありがとうございます。

私の大切な大切な子どもは、ワクチン接種数時間後、あまりにも突然変わり果てた姿となり、旅立ってしまいました。

あれから何もかも信頼できず、他人の声も入って来ず、悲しく苦しく情けなく、もがき続けながら日々を生きています。子どもの生きた証を、少しでも意味のあるものにしたい。ようやくそんな気持ちを持ち初めましたがどうすればよいのか、何が正しいのかわかりません。

どうか正しい情報を広く発信し、せめて未来ある若者の命・健康な身体を守ってください。

② メールの件を議会でお話しただいて構いません。

ただ、遺族の心情を共有していただきたいのではありません。

【命】【健康な心身の保持】を最優先に考えた、正しい情報発信と行動を願っております。「助かるはずの命を助かるはずだった命にしない」ジャパンハート活動の、このフレーズはグサッと心に刺さりました。

今は、子どもの命にかえて、被害を受けなくて良いはずの多くの若者の命と健康な心身を救っていただきたい。ただそれだけです。

③ 鎌倉市でもコロナワクチンの3回目接種が始まったようですね。

職場でも、3回目職域接種実施の有無に関して検討が始まるようです。10代への接種も中断はされないのですね。

息子は昨日、五七日(いつなのか)を迎えました。閻魔大王の審判を受ける日なのだそうです。

時間だけは経過しますが、後悔や自責の念は強くなるばかりです。頭の中は、息子の命を意味あるものにするため母として何ができるのか。今だからこそできることがあるのではないかと。一方で、ふとこの辛い現実から逃げてしまいたいとよぎることもあります。

④ 何がなんでも、子どもたちへの接種は中止してください。

これ以上、未来のある子ども達に被害を与えないでください。

本日の質疑も、応援しております。

⑤ 12/6 議会中継を拝見しました。

私たち遺族の想いを伝え、力強く訴え続けてくださったこと心より感謝申し上げます。子どもへのワクチン接種だけは何としてでも阻止させてくださ



議会動画